

電子書籍

KD0893 2025年5月

新映画

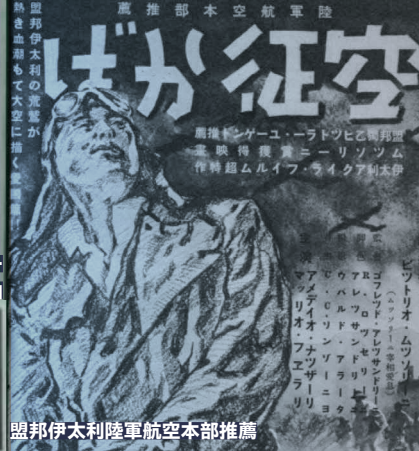
# 新映画

新映画



独逸ウファ映画  
『誓いの休暇』

航空映画特輯



盟邦伊太利陸軍航空本部推薦

「映画は、激しい労働に

疲れた人達の明日の活

躍への慰安としての存

在でなければならぬ」

戦時下の健全娯楽として最も重大な面を担う映画に於いて劇映画は深刻なものの暗いものが多かった。『新映画』は、明日はまた激しい労働を持っている人達にとっては見てすぐ「ああよかった」とか、「気持ち良かった」とか、そういう直感的な感銘や積極的な明るさを提供できる劇映画が製作されることを求めた。また、このままでは外国映画に勝てないという強い危機感から監査紹介雑誌を自称した。雑誌としての独自の活躍よりも、映画の整備への研究に全力を傾けた。一般大衆への影響が強いがゆえに国民的文化財に成長した映画は、「映画製作は国家本位であれ」、「東亞共栄圏を指導する映画を作れ」という政府のイデオロギーの下、新聞・ラジオと並ぶ「報道機関」として国家の管理下に置かれる。映画人たちの運命や如何に？激動の5年間に向き合った映画人たちの記録。

セット販売価格：¥176,000を

創業1周年特価として、約15%offの¥150,000(税別)にてご提供いたします。 ※好評につき2026年3月末までにお申し込みの場合に限りです。

合同会社 かかし

107-0062  
東京都港区南青山 2-2-15  
winAoyamaビル UCF6F  
tel:03-6403-5803  
contact@kakashi-ebook.co.jp

<https://kakashi-ebook2024.net>

プラットフォーム

KinoDen  
Kinokuniya Digital Library

紀伊國屋書店

デジタル情報営業部  
ict\_ebook@kinokuniya.co.jp  
Tel : 03-6910-0518 Fax : 03-6420-1359  
東京都目黒区下目黒 3-7-10 153-8504

## 新映画

中華映画と藝術映画社の共同製作「珠江」

昭和17年の観客記録「マレー戦記」

- ① 情報局映画課長・大物映画プロデューサー（後の映画会社会長）らへの単独取材、香港撮影行・上海映画界の現状、満映ニュース、年度別日本映画・外国映画・短編&文化映画ベストテン、映画批評等）
- ② 小津安二郎・野村浩将・熊谷久虎・内田吐夢・マキノ正博・溝口健二・小杉勇ほか人気映画監督や人気作家（原作者）の製作活動。
- ③ 片岡千恵蔵・長谷川一夫・大河内伝次郎・市川猿翁・佐野周二・田中絹代・月丘夢路・高峰三枝子・李香蘭・原節子ほか、若き日の人気俳優の躍動。
- ④ 邦画（新体制映画・国民映画・国策映画・時事映画・文化映画）と洋画の変遷がわかる。
- ⑤ 映画と政治の関わり、映画の持つ力、翻弄される映画業界の内幕を知ることが出来る。
- ⑥ 戦争の激化に伴い、映画法、国防保安法、治安維持法改正など数々の規制や法の制定と施行の過程、敗戦までの激動の5年間の映画業界の情勢や動向、映画会社の存亡がわかる。
- ⑦ 現地ロケを通じて、中国や南方の当時の社会状況が分かる。

われわれは戦争を撮影する  
われわれは勝利を撮影する  
見るべきアメリカ映画



『新映画』は、映画出版社が第二次世界大戦中に5年間だけ出版した映画の整備への研究に全力を傾けた監査紹介雑誌。

『映画ファン』・『新映画』・『映画之友』・『映画ファン』・『キネマ』・『スタア』の5誌が戦時統制によって統合されて『新映画』と『映画之友』の2誌が新たに創刊。

1944(昭和19)年1月に『映画之友』を統合され、1945(昭和20)12月で休刊となる。市川猿翁・高峰三枝子・佐野周二・入江たか子・森雅之・田中絹代・月丘夢路・桑野通子・原節子・水戸光子・小暮実千代・三宅邦子・轟夕起子そして、李香蘭ほか、若き日の人気俳優の躍動。

## ●同時アクセス数3の価格

## ●①・②分売可

配信回数	巻数	掲載号	発行年月日	分売	分売価格(税別)	セット販売価格(税別)
第1回配信 (全3回)	第1巻	1巻1号～1巻3号	1941年1月1日～1941年3月1日	①	¥99,000	¥176,000  2026年3月末まで 特価 ¥150,000
	第2巻	1巻4号～1巻6号	1941年4月1日～1941年6月1日			
	第3巻	1巻7号～1巻10号	1941年7月1日号～1941年9月1日	②	¥99,000	
	第4巻	1巻11号～2巻2号	1941年10月1日～1941年12月1日			

統合後の1941年1月創刊号～1945年8月終戦までを3回に分けて復刻。

※販売対象期間:全機関

戦前戦中期 映画関連復刻版「映画之友」「月刊映画」「演芸と映画」電子書籍にて、続々刊行。